

広報 な か わ だ 2020年 12月



第483号

中和田カトリック教会 広報委員会

泉区中田北1丁目9-1 Tel (045)803-6141

2020年12月6日

<http://nakawada-catholic.com>

「2020年の降誕祭を迎えて」

フランシスコ・ザベリオ 日野 武満 神父

今年も早12月を迎えました。この春から全世界に百万人にも及ぶ死者を出した新型コロナ・ウイルスは、いまだに脅威を広げています。

教会の典礼、病人の見舞い、老人ホーム等、自粛状態が続いています。

{聖書に登場する病氣・イエズス会 佐久間 勤神父} 論文をインターネットで見ると、精神的、肉体的病氣について現代と同じような病氣が既にあったことを述べています。[肺炎、動脈硬化等]



21世紀の今、まさしくコロナ・ウイルスが重い肺炎の感染ウイルスであることを神が人間に与えて下さった英知によってつくられる抗体によって治癒されるように、主の降誕祭の祈りのうちに迎えましょう。

教会ごよみ(12・1月)

	日	曜	典 礼 (ミ サ)	備 考	そ の 他
12月	6	日	主日ミサ(9:00)	待降節第2主日	<u>第2地区</u> ゆるしの秘跡 堅信勉強会(15:00)
	12	土			教会委員会(10:00)
	13	日	主日ミサ(9:00)	待降節第3主日	<u>第3地区</u> ゆるしの秘跡
	20	日	主日ミサ(9:00)	待降節第4主日	<u>第1地区</u> ゆるしの秘跡
	24	木	祭日ミサ(19:00)	主の降誕一夜半ミサ	<u>(地区別制限なし)</u>
	25	金	祭日ミサ(10:00)	主の降誕一昼間ミサ	<u>(地区別制限なし)</u>
	27	日	祝日ミサ(9:00)	聖家族 [祝]	<u>第2地区</u>
1月	1	金	祭日ミサ(10:00)	神の母聖マリア [祭]	<u>元旦 (地区別制限なし)</u>
	3	日	祭日ミサ(9:00)	主の公現 [祭]	<u>第3地区</u>
	9	土			教会委員会(10:00)
	10	日	祝日ミサ(9:00)	主の洗礼 [祝] 成人祝賀	<u>第1地区</u>
	17	日	主日ミサ(9:00)	年間第2主日	<u>第2地区</u>
	24	日	主日ミサ(9:00)	年間第3主日	<u>第3地区</u>
	31	日	主日ミサ(9:00)	年間第4主日	<u>第1地区</u>

※初金、週日ミサ、主日以外の祝祭日ミサは記載の日を除き1月末まで行いません。

七五三祝賀ミサが 行われました

11月15日（日）の主日ミサで、七五三祝賀ミサが行われました。

暖かな晴天に恵まれた日に、5名のお子様の日野神父様に七五三の祝福を受けました。これまで大切に育てられたお子様がこれからも健やかに幸せに成長されるように、ミサ参加の皆様とお祝いしました。



ステラ・マリス横浜(船員支援活動) からの手紙

中和田教会から、船員さんに手作りの毛糸の帽子を届けていますが、この活動に感謝のお手紙が届きましたので、ご紹介します。
(福祉部)

この度は、ステラ・マリス横浜の船員支援活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。

お贈りいただいたお気持ちは、大切に船員さん達にお届けします。

教皇庁のもとで活動するAOS（船員司牧）は、2020年9月、発足100年を期して、その正式名称を、Stella Maris（海の星）と変更しました。これに伴い、AOS横浜もステラ・マリス横浜として、活動を継続していきます。一人でも多くの船員さん達に笑顔をお届けするため、これからも引き続きご支援いただけるようお願い申し上げます。



ステラ・マリス横浜

教会建物再建の現状と今後の予定について

建設委員長 岩淵 英介

新型コロナの環境下でなかなか大きな会合を開けませんので、とりあえず広報で建物再建の現状と今後の予定を御報告致します。

1. 現状サマリー

教会の建物建設に当たっては、建設計画開始、基本計画、基本計画の重要な変更（全面建て替えから既存建物の有効活用への方針変更）、設計士の選定、基本設計、施工会社の選定の各段階で結果を教区に報告し、教区建設委員会と司教顧問会の御承認を頂く必要があります。現在は相見積もり結果に基づき施工会社を選定し、教区の御承認を頂いた段階です。本来なら直ちに工事着工に移るはずですが、後述のように若干工期が延びることとなりました。

一方当初より資金面が非常に苦しく、皆様の多大なる御協力を得て進めて参りましたが、第5地区の6教会から多額の資金を御支援頂きましたのは大変有難いことでございます。暖かい御支援と皆様の御協力に心からお礼申し上げる次第です。今年度の予算達成には更に努力が必要で、教区から借りるお金は極力減らしたいこともございますので、引き続き皆様の御協力を宜しくお願い致します。

以下順を追ってこれまでの経緯と今後の予定をご説明致します。

2. 見積の実施（5月～9月）

皆様と検討し、設計士さんの詳細な設計を経て種々工夫を凝らした仕様にまとめ上げましたが、新型コロナ禍の状況等もあり、施工会社の相見積もり段階で予算を大きく超える見通しとなりました。このため我慢できるレベルの仕様削減を行い、何度かの再見積の結果ようやく予算内に収めることができました。仕様削減の一環として、階段を理想の位置に変更せず現状の位置のままとして最終見積を実施致しましたがこれが後に問題となりました。

3. 教区の最終御判断と御承認（9月～10月）

見積結果をベースに、仕様の一部変更と施工会社選定の御承認を9月19日に教区に申請致しました。施工会社と仕様の変更については了承されましたが、現在の階段をそのまま使うことについては1階、2階とも部屋が狭くなることから好ましくないとして司教様預かりとなりました。最終的には、階段は理想の位置に付け替える、そのために追加で必要となる約1,500万円（後述の検査費用等も含む）については教区で負担して下さいという御判断となりました。追加費用の教区での御負担という大きな御判断を頂きました司教様に御礼申し上げます。

申請段階の平面図と階段付け替え時の平面図を御覧下さい。下側が最終レイアウトです。1、2階とも広く使いやすくなっていることがお分かり頂けると思います。階段そのものも幅広くゆったりと安全上も好ましいものとなります。

＜次頁へ続く 図面参照＞



4. 今後の計画について（11月～）

階段の付け替えができるようになったのは良いのですが、工事工程への大きな影響が出て参りました。教区の御承認後本来なら直ちに工事に入り、来年の4月に竣工となるはずでしたが、残念ながら下記のように工事工程に大きな影響が出ることになりました。

- ① 階段付け替えに伴い建築確認申請が必要になる（これだけなら強度検査も不要で、1カ月程度の処理で済むところだったのですが・・・）
- ② 聖堂及び司祭館の過去の処理と書類に大きな不備があることが判明した。聖堂棟については、40年前の建築完了時の検査済証が納骨堂（最初の設計で計画されていた）に残っている誤った図面と現状と異なる面積を前提として処理されていた。また司祭館については検査済証が取得されていなかった。これらのため、今回建築確認申請に当たっては事前に強度検査等をあらためて実施する必要があると審査関連機関から指摘を受けることとなった。

このため、本来は必要が無かった強度検査として鉄骨類の検査（部分的に壁を剥がし検査終了後復元する）、一部基礎の掘り起こし検査、等が必要となり、これらに基づき構造計算と図面類を再整備した上で建築確認処理を受けることとなります。その後ようやく工事着工となりますので、概ね4カ月の遅延を覚悟する必要があると出て参りました。従い、竣工時期は来年7、8月頃になるのではないかと想定されます。

これまで新しい建物の完成を楽しみにしていらっしゃった皆様、片付け等の準備を積極的に進めて下さった皆様、新しい建物でどのような活動をするか検討して下さいの皆様には誠に申し訳ございませんが、あと少しご辛抱頂きたく宜しくお願い申し上げます。また今後の工事の進展で何らかの判断が必要な時もあるかと思いますが、皆様と一緒に考え、知恵と力を合わせて進めて参りたいと思います。

今後とも宜しく御協力のほどお願い申し上げます。

委員会だより（文中敬称略）

<11月教会委員会>（11月14日（土） 15名出席）

■日野神父様のお話

・しばらくぶりにお会いする方も多のですが、コロナ感染症は依然として続いています。第5地区での感染は聞いていません。私も健康に気をつけますが、皆様も年末年始には気をつけてください。

1. 建設委員会報告（岩淵建設委員長）

・教区への建設業者決定と仕様変更の申請の結果、階段の位置を理想的な位置に付け替えることを条件に申請内容が承認されました。尚、階段付け替えに伴う発生費用は教区が負担して下さることになりました。しかし中和田教会の40年前の建設時の建物の検査済証に不備があったことがわかり、建築確認申請時に強度検査や適法性審査などをあらためて実施する必要が出てきました。そのための検査、図面再作成等に4～5か月必要となり、工事着工は来年の3～4月を目途とする予定となりました。

2. 新型コロナ対応

1. 近隣教会・自治体の動向概要（資料参照）
 2. 11月～来年1月までの対応方針（地区割制など）
- 近隣教会の動向やコロナの感染状況を鑑みて、来年1月迄は地区別ミサを継続する。

3. 本年度中の典礼・行事について

1. 七五三祝賀ミサ（11/15）については5名のお子様の参加の予定があり、ミサ中のお説教の後に神父様にお祝いしていただく。
2. 降誕祭ミサは、12月24日（木）の夜半ミサ、25日（金）の昼間ミサの予定。地区別制限は設けませんが、混雑を防止するため次の3点に留意する。
 - ①第5地区の他の教会への参加は自粛する。
 - ②24日（木）夜半ミサか25日（金）の昼間ミサのどちらか一方に参加する。
 - ③高齢者の方は、なるべく25日（金）昼間ミサへ参加していただく。
3. 「ゆるしの秘跡」は、12/6（日）、12/13日（日）、12/20日（日）のミサ後を予定している。

4. 大船教会マルコ神父様からの依頼（湘南キリスト教セミナー）

《マルコ神父様からのメッセージ（依頼事項）》

毎年「湘南キリスト教セミナー」を開催しているが、10月25日の会議で、次の2点を確認した。

- ① セミナーの目的は広い意味の福音宣教、いわゆる「予備福音宣教」である。
- ② セミナーのテーマと講師の選定の重要性
ところが、セミナー実行委員会の中でセミナーについて温度差があることが分かった。その背景には地区内の教会の間にセミナーに対する温度差もある。そこで、各教会で相談をお願いする。

- 1) 地区内から何人かセミナーに関心のある方に検討委員になっていただくこと。「仕事」として引き受けるのではなく、興味・関心をもってやっていただく。各教会で募集してほしいです。
- 2) 第5地区のセミナーを小教区と修道院で話題にして頂いて、共有を図ること。これには福音宣教に対する意識を高める課題があります。

以上の事を、各教会で話し合ってもらいたい。

《出された意見》

- ⇒毎年の参加者で、未信者の方の参加が少ない。
- ⇒見直しの時期に来ているのではないか。
- ⇒宣教としては他の手段もあるのではないか。
- ⇒対象者を決める。今年は宣教に関わる人向けにやったらどうか。
- ⇒新しい方に検討委員をやってほしい。

5. 財務（小野（和））

- ・10月度の一般会計、建設会計、愛の献金の会計報告が行われた。
- ・原宿教会と片瀬教会からそれぞれ10/20、11/2に建設会計の支援金を頂いた。

6. 典礼委員会の再開について

- ・典礼委員会と教会委員会は同日に実施していたが、典礼委員会は第1（土）に行う。

<次回委員会 12月12日（土）>

以上

お知らせの訂正とお詫び

11月号でお知らせしました転入者のお名前が違っていましたので、訂正してお詫び申し上げます。

■転入

（誤）ルドビコ茨城 安東 延幸様

（正）ルドビコ茨木 安東 延幸様

（総務グループ）